

平成 23 年度
第 5 回 日本都市計画学会九州支部幹事会議事録

1. 日 時：平成 23 年 11 月 4 日（金） 16:30～18:00
2. 場 所：天神重松ビル3F 会議室
3. 出席者：中村 宏, 佐藤 誠治, 辰巳 浩, 有馬 隆文, 内田 晃, 内田 智昭, 坂井 猛, 長 聡子, 堤 昌文, 永家 忠司, 日暮 光一郎 (11名)

4. 議 事

1. 前回幹事会議事録確認
2. 理事会の報告
3. 支部主催シンポジウムについて
4. 支部20周年記念事業の企画について
5. 会計報告
6. その他

5. 議事内容

1. 前回幹事会議事録確認（辰巳）

- ・添付議事録に基づき、前回の会議内容を確認した。

2. 理事会の報告（中村）

- ・平成 23 年度第 3 回理事会の議決事項として、会員の入退会、研究委託新規案件（3 件）、総会開催と総会付議案、会長アドバイザー会議規定（案）等の協議結果について報告があった。アドバイザー会議の委員として、九州支部からは 5 名を推薦している（本人承諾済み）旨の報告があった。
- ・また、建設系 7 学協会会長懇談会の報告、創立 60 周年記念事業に関する報告、委員会の活動状況、各支部の活動報告等について紹介がなされた。委員会の報告において、国際委員会へ九州支部からのケースレポートとして、支部ニュース No. 59「新博多駅ビル開発と駅前広場の再整備について」を提出予定であり、現在、英訳作業中であることが紹介された。

3. 支部シンポジウムについて（永家）

- ・熊本市での開催であり、特別講演者として熊本市長もしくは副市長へ依頼することとなった。
- ・基調講演については、熊本大学の溝上教授へ依頼することとなった。
- ・パネルディスカッションのコーディネーターについては、熊本大学の先生方へ相談・依頼していくこととなった。
- ・パネルディスカッションのパネリストは、時間を考慮すると 4 名程度が妥当であり、地域・分野のバランスも考慮し、①博多まちづくり協議会（博多駅周辺のまちづくり・JR九州）、②熊本日日新聞社（沿線・周辺地域の情報に精通した報道機関）、③JTB九州支社（国内外からの九州への人の動きの変化に精通した観光事業者）、④観光カリスマ（新幹線開業後の地域（鹿児島）の変化（体験）の報告）へ依頼することとなった。
- ・熊本市、熊本大学、熊本日日新聞社への依頼は中村支部長、博多まちづくり協議会、JTB九州支社、観光カリスマへの依頼は辰巳幹事長から行うこととなった。
- ・会場については、熊本市男女共同参画センターを一応の候補とするものの、熊本市役所、熊本大学などの他の候補施設について、引き続き空き状況・利用の可否などの情報収集を行っていくこととなった。

4. 支部 20 周年記念事業の企画について（佐藤・有馬）

- ・添付資料に基づき、福岡会場の候補案が報告された。引き続き、予算・アクセス性を考慮した会場選定を行っていくことが確認された。

- ・福岡会場の日程については、2012年の都市計画学会学術研究論文発表会（11/10、11/11）や土木計画学研究発表会等の関係学会行事の開催日に留意して設定する必要があることが確認された。

5. 会計報告（内田 智）

- ・添付資料に基づき、現時点の会計状況について報告がなされた。

<以上>